

---

---

# 日本経済展望

2022年4月

 株式会社 **日本総合研究所**

調査部 マクロ経済研究センター

<https://www.jri.co.jp/report/medium/japan/>

---

---

## 目次

- ◆現状 . . . . . p. 1
- ◆景気分析 . . . . . p. 3
- ◆トピック . . . . . p. 7
- ◆見通し . . . . . p. 8
- ◆内外市場データ . . . . . p. 10

### 調査部 マクロ経済研究センター（国内経済グループ）

総括	村瀬 拓人	（ Tel: 080-4345-2502 Mail: murase.takuto@jri.co.jp ）
現状分析	野間 達哉	
家計部門	小方 尚子	
外需	内村 佳奈子	
金融	小澤 智彦	
トピック	野間 達哉	

- ◆本資料は2022年4月6日時点で利用可能な情報をもとに作成しています。
- ◆日本総研・調査部の「経済・政策情報メールマガジン」は下記urlから登録できます（右側QRコードからもアクセスできます）。  
新着レポートの概要のほか、最新の経済指標・イベントなどに対するコメントや研究員のコラムなどを随時お届け致します。  
<https://www.jri.co.jp/company/business/research/mailmagazine/form/>

本資料は、情報提供を目的に作成されたものであり、何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。本資料は、作成日時点で弊社が一般に信頼出来ると思われる資料に基づいて作成されたものですが、情報の正確性・完全性を保証するものではありません。また、情報の内容は、経済情勢等の変化により変更されることがあります。本資料の情報に基づき起因してご閲覧者様及び第三者に損害が発生したとしても執筆者、執筆にあたっての取材先及び弊社は一切責任を負わないものとします。

経済・政策情報メール  
マガジン配信中！



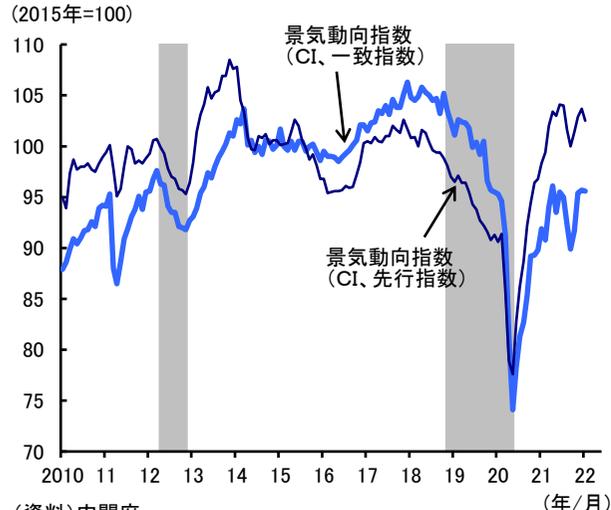
Twitterアカウントも  
開設しました！



# 概況：景気回復の動きが一服

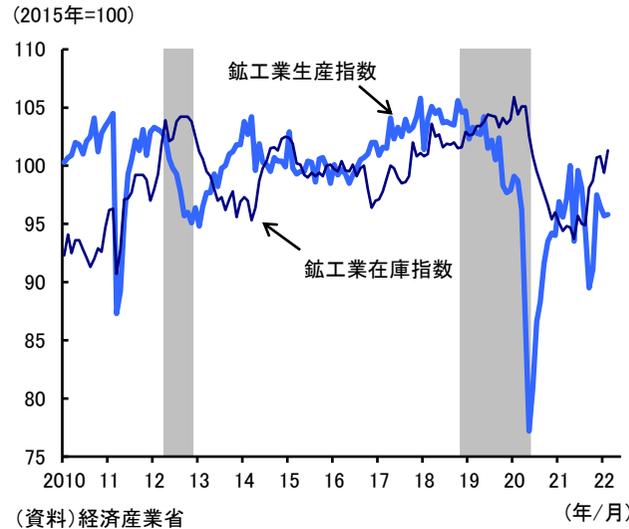
## 景気

景気動向指数は一致指数、先行指数ともに伸び悩み



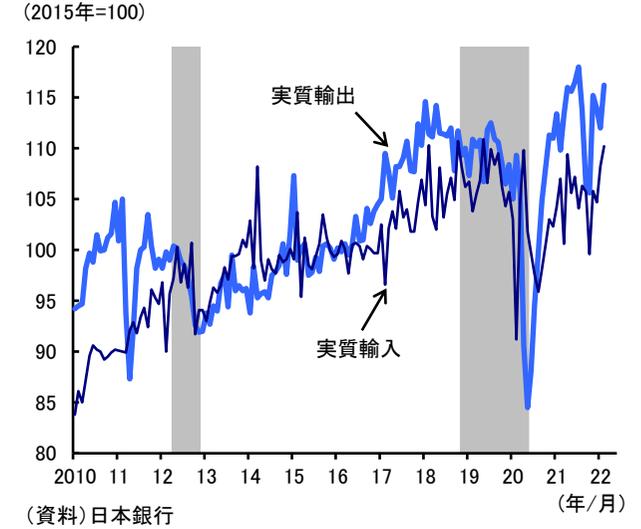
## 企業

鉱工業生産指数は化学工業など素材業種を中心に弱い動き



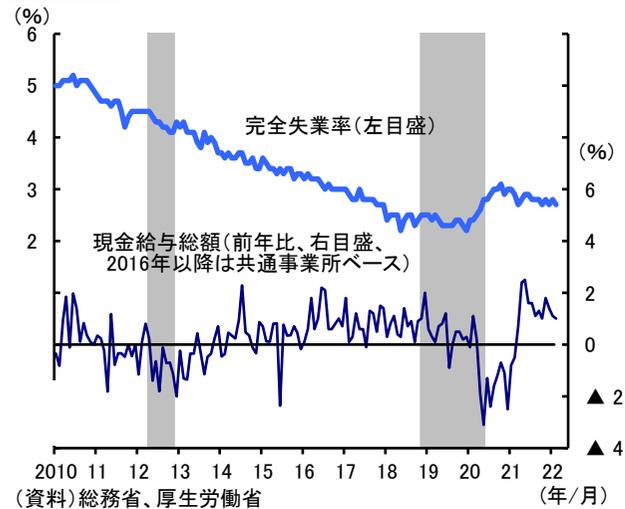
## 外需

輸出は中国や米国向けが増加  
輸入は一般機械や化学製品が増加



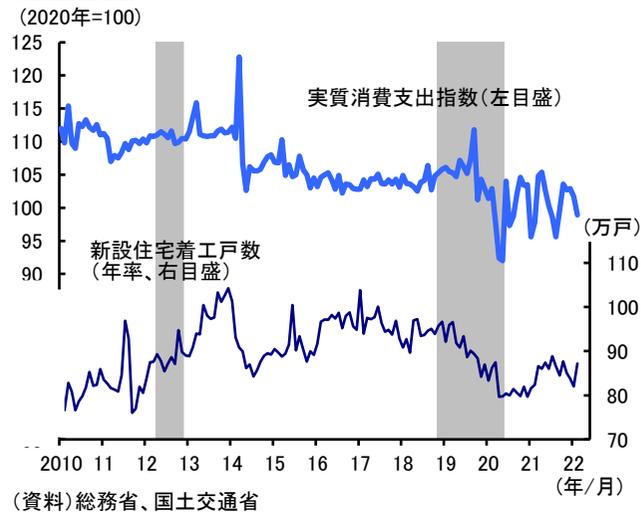
## 雇用所得

失業率は2%台後半で推移  
名目賃金は所定外給与を中心に増加



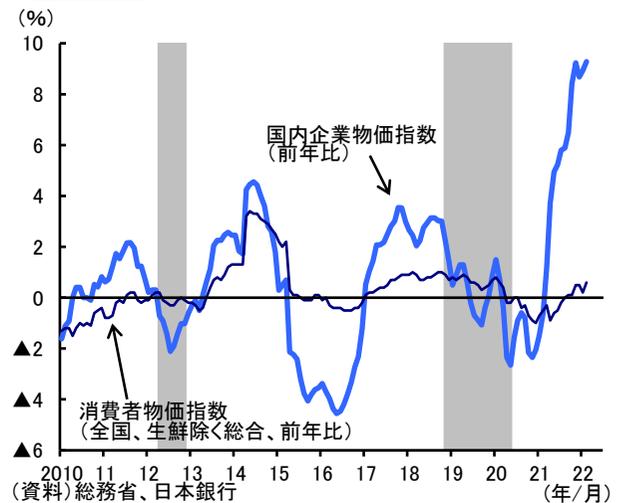
## 家計

実質消費は一進一退の動き  
住宅着工は80万戸台の低水準



## 物価

企業物価は石油製品を中心に高い伸び  
消費者物価は前年比プラスに転化



※シャドー部は景気後退期。

# 企業の景況感は改善が一服、個人消費は下振れ

## ◆業況判断DIは7四半期ぶりに低下

日銀短観3月調査によると、大企業の業況判断DIは+11と、7四半期連続ぶりに低下。内訳をみると、製造業は+14と前回調査から▲3ポイント低下。オミクロン株の感染者の急増により、生産調整の実施を余儀なくされた自動車などで景況感が悪化。

一方、非製造業も+9と、小幅ながら7四半期ぶりに低下。情報サービスなどは堅調に推移したものの、まん延防止等重点措置の適用を受けた自粛ムードの再燃を背景に、宿泊・飲食サービスや個人向けサービスなど消費関連業種の景況感が下振れ。

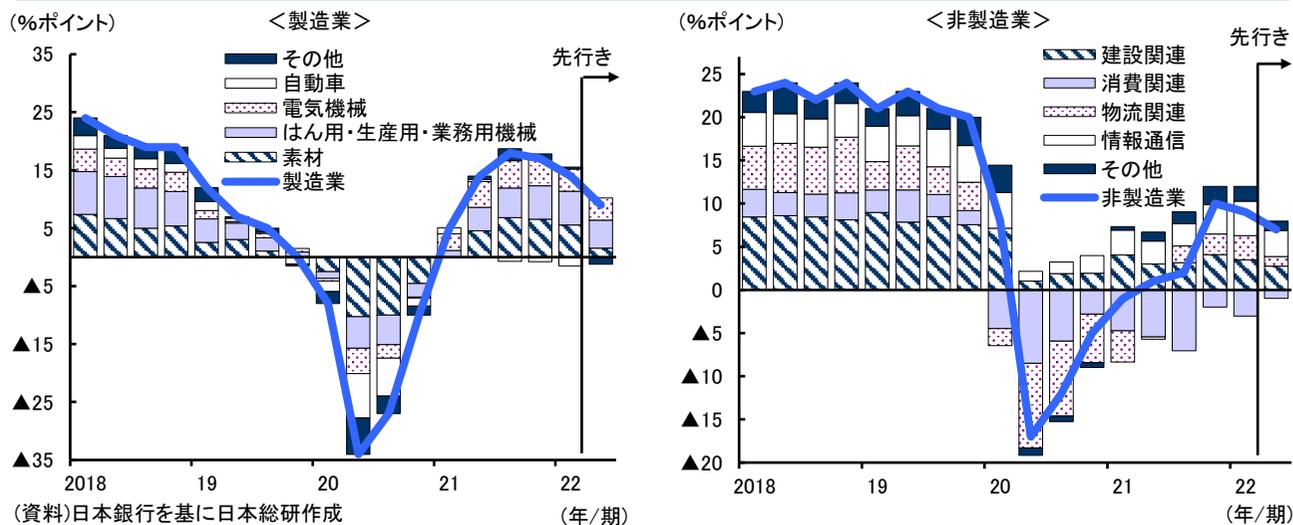
## ◆個人消費は再び減少

1月の実質消費活動指数（旅行収支調整済）は前月比▲2.9%と2ヵ月連続の低下。内訳をみると、オミクロン株の流行を受け、サービス消費が下振れ。

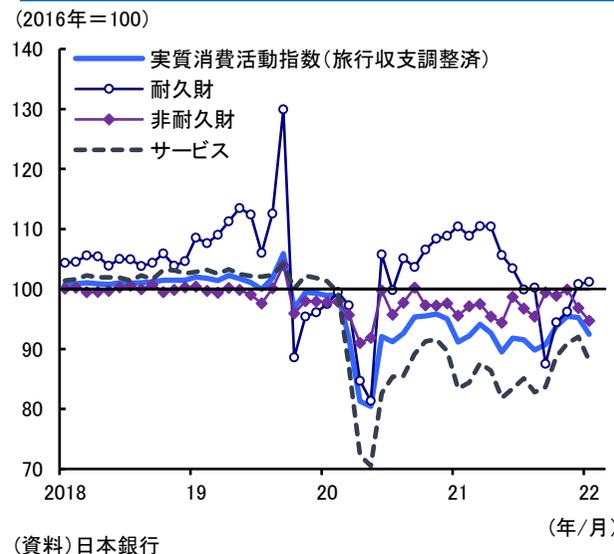
## ◆生産活動は持ち直しへ

2月の鉱工業生産指数は、前月比+0.1%と弱い動きが続いたものの、3月、4月の生産計画は同+3.6%、同+9.6%と、大幅な増産を予想。計画が下方修正される可能性は残るものの、生産は先行き改善の方向。コロナ禍からの経済活動の正常化が進む先進国を中心に海外需要は堅調なことから、生産が持ち直しに転じれば、輸出も回復が明確化する見通し。

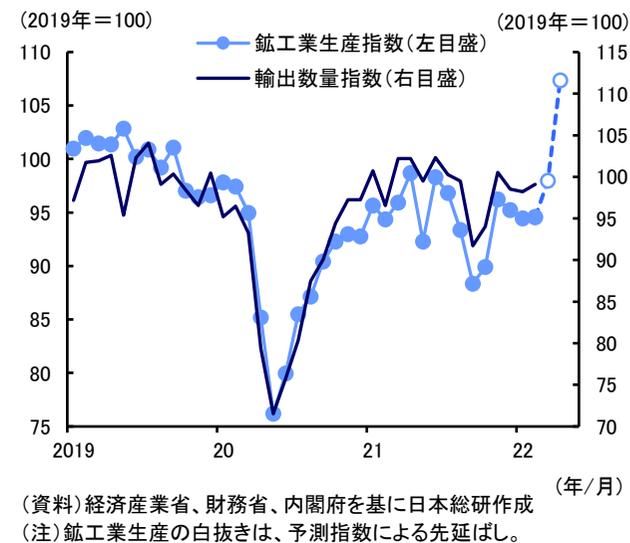
## 大企業の業況判断DI



## 実質消費活動指数(季調値)



## 鉱工業生産と輸出数量(季調値)



# 財輸出は増加、インバウンド需要はほぼゼロ

## ◆輸送機械が増加

2月の財輸出は前月比+2.4%と2ヵ月ぶりに増加。品目別にみると、オミクロン株の感染拡大に伴う工場停止の影響で下振れていた輸送機械が増加。

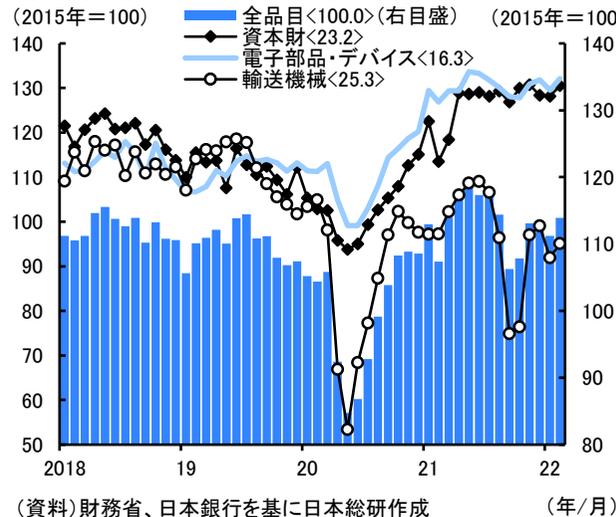
先行きを展望すると、世界的な景気回復に伴う需要拡大を背景に、輸出は増加基調が続く見通し。日銀短観3月調査によると、大企業製造業の海外での製商品の需給判断DIは、生産用機械や電気機械を中心に先行きも大幅なプラス（需要超過）となっており、海外需要の改善が続くと判断。輸送機械も、3月に福島県沖で発生した地震の影響で一時的に生産調整を実施する自動車メーカーがみられたものの、半導体などの供給制約の緩和を背景に基調としては持ち直しの動きが続く見通し。

## ◆インバウンド需要はほぼゼロ

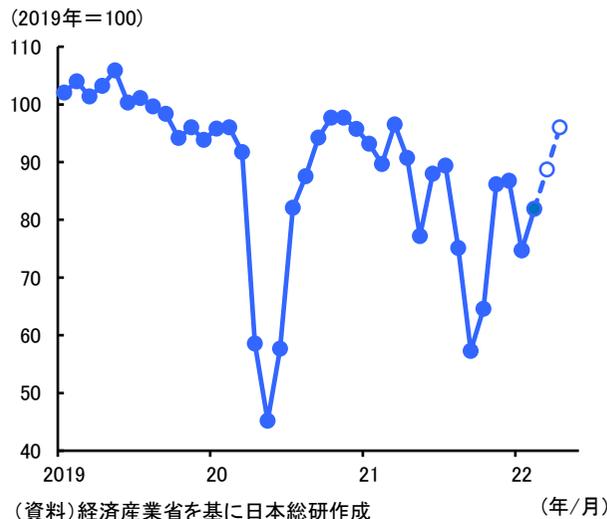
2月の訪日外客数は2019年対比▲99.4%と大幅な減少が持続。もっとも、政府は、3月から観光を除く外国人の新規受け入れを再開するなど、水際対策を段階的に緩和。

世界全体の旅客者数は持ち直し傾向にあり、国際民間航空機関（ICAO）は、2022年末にコロナ前の7割程度まで回復すると予想。世界的に水際対策の緩和が広がるなか、わが国でも、年後半には観光客の入国制限が緩和され、インバウンド需要が回復に転じると想定。

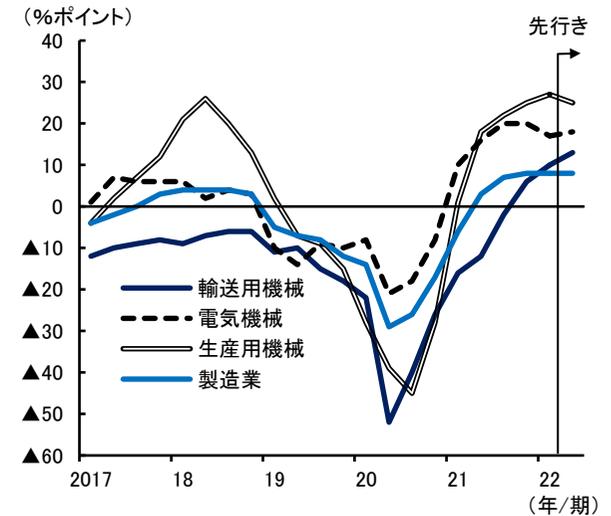
### 品目別実質財輸出(季調値)



### 輸送機械の生産指数(季調値)



### 海外での製商品需給判断DI(大企業)



### 国際旅客者数(2019年対比)



# 企業収益は下振れ、設備投資は持ち直し

## ◆ 1～3月期の企業収益は下振れ

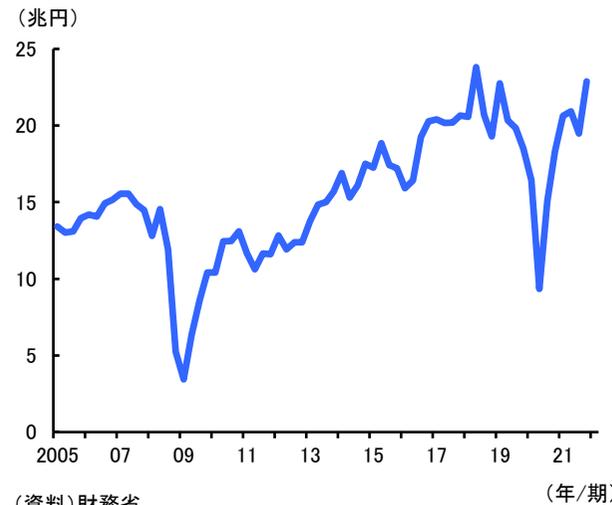
法人企業統計によると、昨年10～12月期の全産業ベースの経常利益は、前期比+17.4%と大幅な増益に。もともと、本年1～3月期は、オミクロン株の流行に伴う自粛ムードの再燃に加え、感染者や濃厚接触者の自宅待機に伴い工場を一時休止した企業もみられたことから、経常利益は再び減少した模様。

先行きを展望すると、まん延防止等重点措置の解除など活動制約の緩和を受け、企業収益は回復に転じるとみられるものの、ロシアのウクライナ侵攻に伴う資源価格の上昇が、コスト増を通じ収益を下押しする見通し。2022年度の経常利益は、コロナ禍からの経済活動の回復を反映し増益を予想するものの、WTIベースで130ドル超の価格水準が定着すれば、前年度比マイナスとなる可能性も。

## ◆ 2022年度の投資計画は高めの伸びに

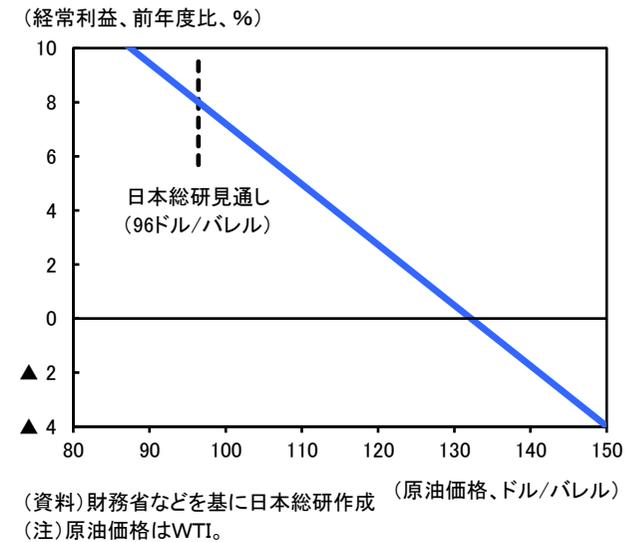
昨年10～12月期の設備投資は、製造業が前期比+3.5%、非製造業が同+3.3%と、いずれも2四半期ぶりの増加。設備投資の先行指標である機械受注や建設工事受注も増加傾向にあるなど、企業は先送りしていた投資を徐々に再開。日銀短観の3月調査をみると、大企業の2022年度の設備投資計画は、コロナ禍前対比高めの伸びとなるなど、企業は積極的な投資姿勢を維持しており、設備投資は回復基調が続く見通し。

## 法人企業の経常利益(全産業、季調値)

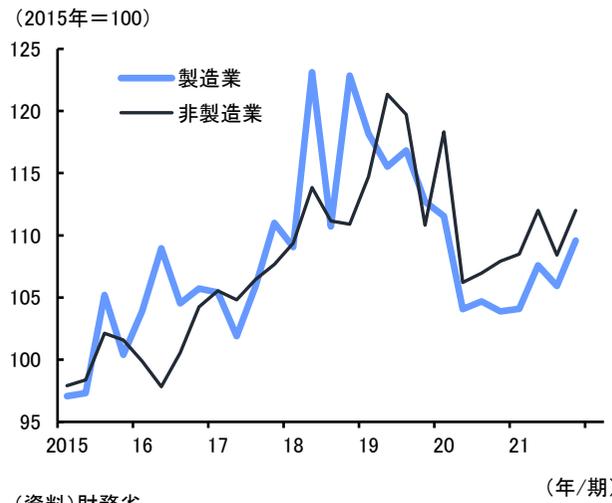


(資料)財務省  
(注)金融業、保険業を除く。

## 原油価格の水準別の収益見通し(2022年度)

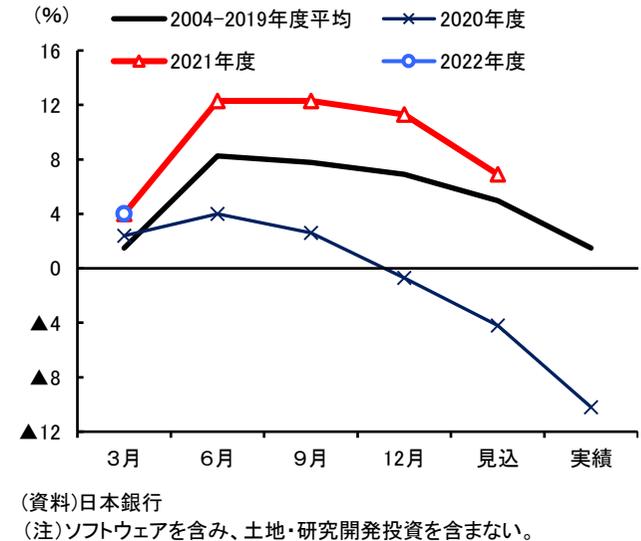


## 法人企業の設備投資(季調値)



(資料)財務省  
(注)金融業、保険業を除く。

## 設備投資計画の足取り(大企業、前年度比)



# 雇用所得環境の回復ペースは緩やかに

## ◆雇用の回復は後ずれ

2月の就業者数は、前月比横ばい。失業率は、2.7%と前月から0.1%ポイント改善したものの、非自発的な失業者が4ヵ月連続で増加したほか、まん延防止等重点措置の適用期間が延長されるなか休業者が再び増加するなど、雇用情勢は厳しさが持続。時短営業を強いられた宿泊飲食業では、就業者全体に占める休業者のシェアが8.1%に上昇。

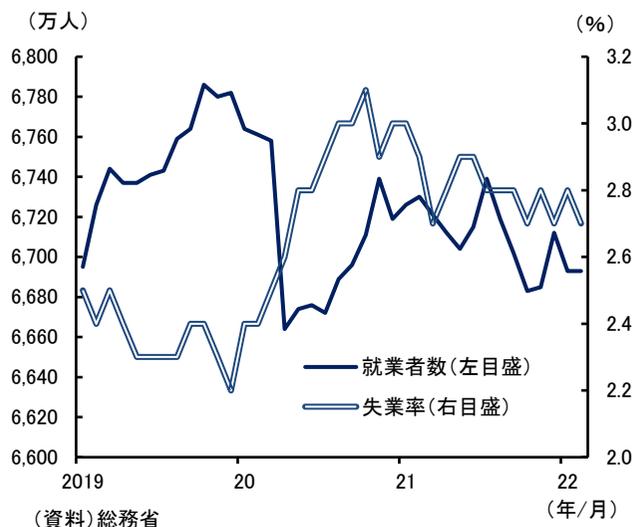
先行きを展望すると、活動制限の緩和に伴い、雇用は改善に向かう見込み。ただし、足元で感染者数の減少ペースが鈍化するなど感染状況の先行き不透明感は強く、雇用の改善ペースは緩やかにとどまる見通し。

## ◆非正規雇用減少が平均賃金を押し上げ

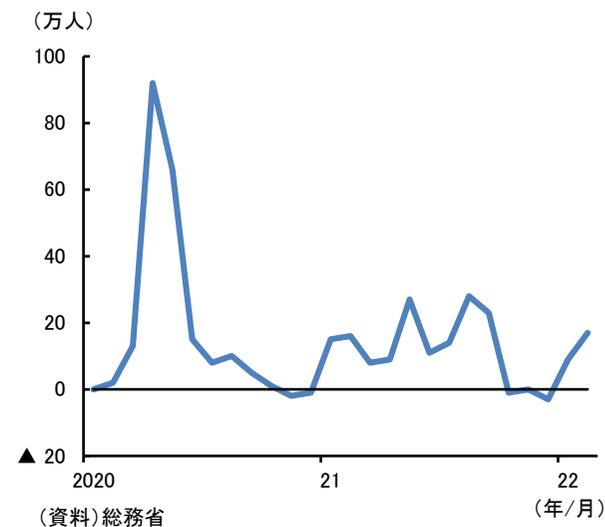
2月の現金給与総額は前年比+1.0%と、プラス基調が続いているものの、賃金水準の低い非正規雇用の回復の遅れが主因であり、賃金を取り巻く環境は依然として厳しい状況。今春闘の賃上げ率は、総じて昨年を上回るものの、政府が経済界に協力を要請した3%を超える賃上げを実現した企業はごく少数にとどまった模様。

先行きは、消費活動が徐々に正常化に向かうなか、非正規雇用が増加に転じることで、平均賃金への下押し圧力が生じる見込み。

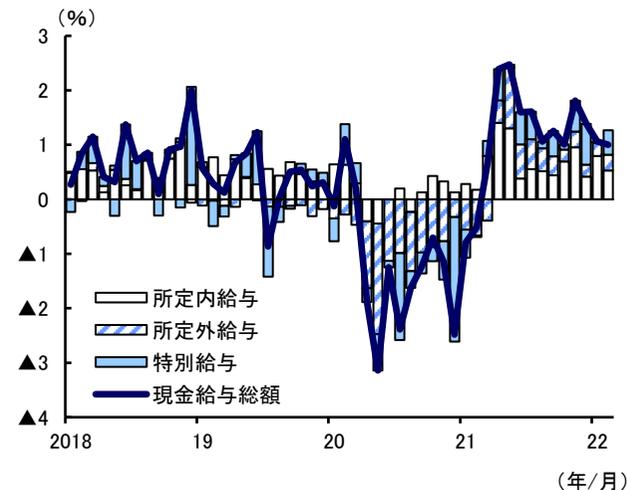
就業者数と失業率(季調値)



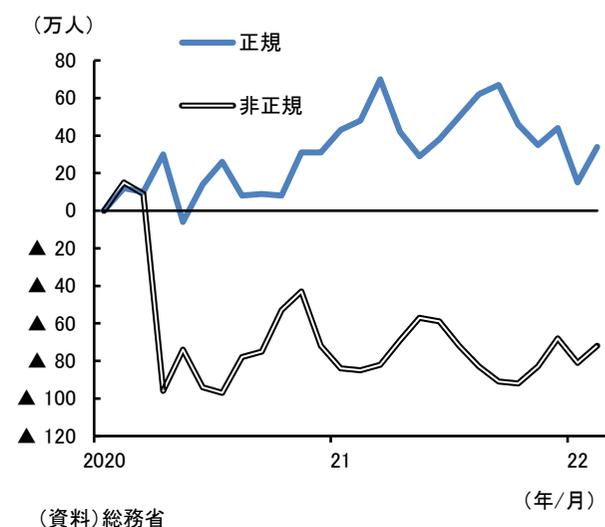
宿泊飲食業の休業者数(2020年1月対比)



名目賃金の寄与度分解(前年比)



雇用形態別雇用者数(2020年1月対比)



# 個人消費は持ち直しも、ウクライナ侵攻による物価高がリスク

## ◆個人消費に持ち直しの兆し

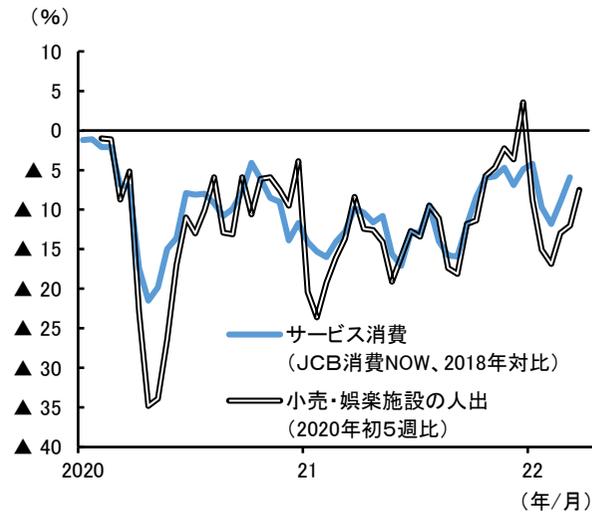
個人消費は、本年入り後の感染拡大とそれに伴うまん延防止等重点措置の適用を受け下振れ。小売・娯楽施設への人出が再び落ち込み、外食や旅行をはじめとするサービス消費を自粛する動き。供給側からも、感染者や濃厚接触者の自宅待機に伴う自動車などの減産や店舗の営業休止が消費下押し圧力に。もともと、2月下旬以降は、感染者数が減少するなか人出、サービス消費ともにやや持ち直し。

## ◆経済活動の正常化で消費回復が明確化

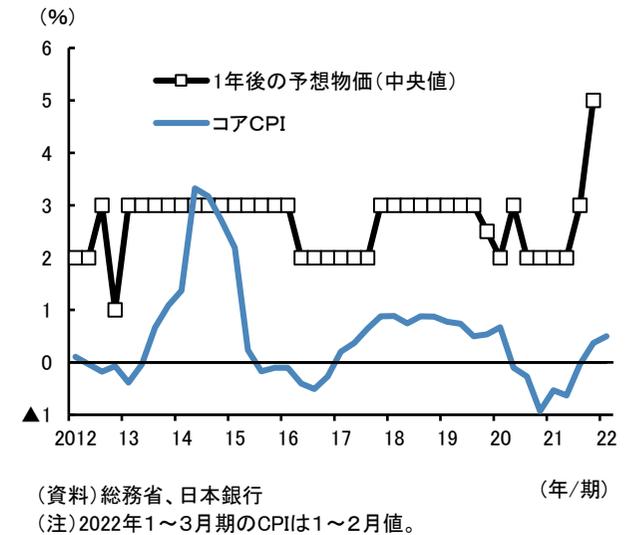
新型コロナの感染状況は先行き不透明感が強いものの、4～6月期には感染者数がコントロール可能な水準に落ち着き、まん延防止等重点措置の再適用は回避されると想定。その場合、個人消費は再び回復が明確化する見通し。

ただし、ロシアのウクライナ侵攻を受けた資源価格の上昇やマーケットの混乱が、個人消費に与える悪影響に注意が必要。エネルギーを中心とした消費者物価の上昇による家計の負担増加額は、二人以上世帯で月5,300円程度に上るほか、年初からの株価の下落が、資産効果を通じ、個人消費を▲0.2%下押しすると試算。ウクライナ侵攻が泥沼化し、資源価格のさらなる高騰や株価の一段の下落を招けば、コロナ禍からの経済活動の正常化により消費は回復に向かうというシナリオが崩れる可能性も。

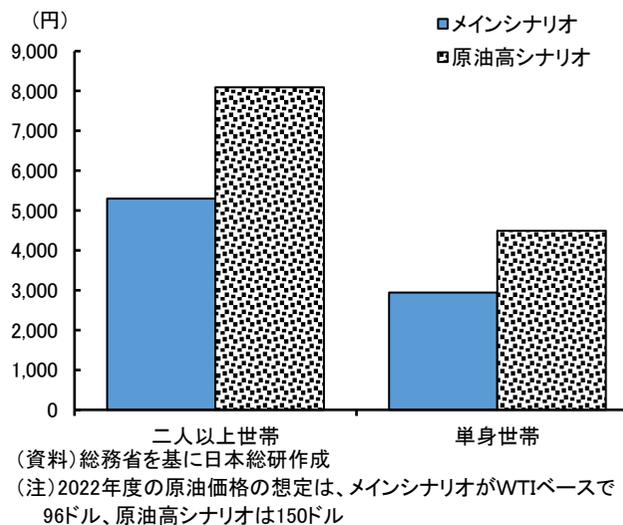
## 小売・娯楽施設の人出とサービス消費額



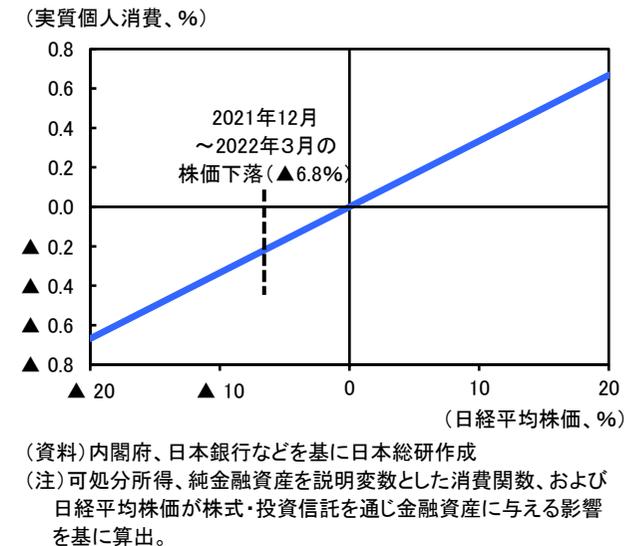
## 消費者物価と予想物価



## 物価上昇に伴う世帯当たり負担増加月額



## 株価の変動が個人消費に与える影響



# トピック：コロナ禍で新たな旅行スタイルが定着

## ◆コロナ禍の新たな旅行需要

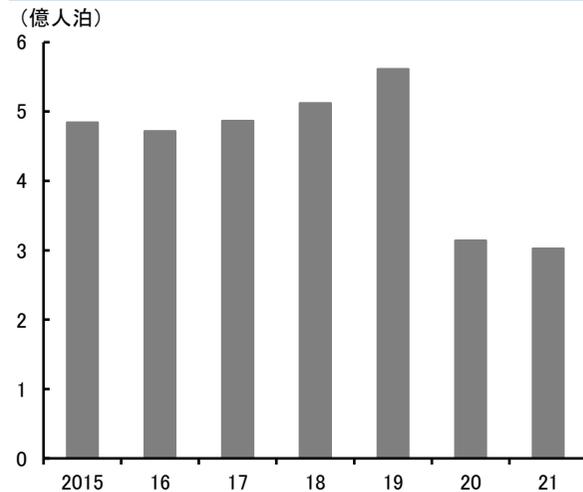
新型コロナ流行後、消費者の間で旅行を控える動き。国内延べ宿泊者数をみると、2020年に大きく落ち込み、2021年もコロナ前2019年比) 対比▲46.1%と大幅な減少が持続。もっとも、コロナ流行を契機に新たな旅行需要も。居住地別旅行先をコロナ流行前後で比較すると、①人の密を避けた旅行（地方・観光エリアからの大都市への移動が減少）、②長距離移動を避ける旅行（居住地と同じエリア内の移動が増加）、という2つの特徴を指摘可能。

## ◆リスクを抑えた旅行スタイルの定着

こうした旅行スタイルは、近隣への旅行を意味する「マイクロツーリズム」や、穴場スポットへの旅行を意味する「アンダーツーリズム」として全国各地で拡大。一棟貸し宿泊施設に近隣からの旅行者を呼び寄せることで、年間売上をコロナ前の2倍に拡大させた自治体や、隠れた名所の情報発信を行い観光客を呼び込む自治体も。

新型コロナの収束が見通せないなか、「人混み」と「移動距離」による感染リスクを抑えた新たな旅行需要は今後定着する可能性。もっとも、こうした需要は、一人当たりの旅行支出が少ないため、今後は、感染リスクを抑えつつ、新たなアクティビティの提供などを通じて旅行単価を増加させる取り組みが課題。

## 国内延べ宿泊者数



(資料)観光庁「宿泊旅行統計調査」 (年/月)

## コロナ前後での居住地別旅行先の変化

居住地\旅行先	大都市	地方	観光エリア
大都市	68%→74%	20%→17%	12%→9%
地方	60%→50%	34%→47%	6%→4%
観光エリア	33%→18%	7%→5%	60%→78%

(資料)観光庁「宿泊旅行統計調査」

(注1)大都市とは、関東・近畿・中部地方、観光エリアは北海道・沖縄、地方は東北・北陸信越・中国・四国・九州を指す。各居住地別の旅行先の割合における「コロナ前(2019年)→コロナ後(2021年)」の変化を示している。

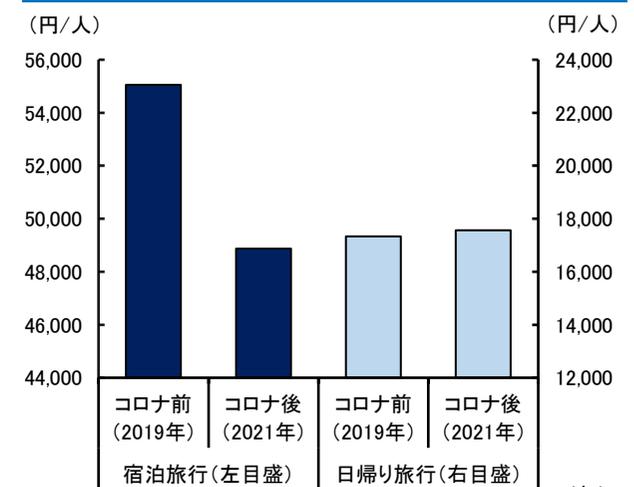
(注2)○は地方・観光エリアから大都市への移動。□は居住地と同じエリアの移動。

## 新たな旅行スタイルの取組事例

富山県富山市	道の駅福光の2020年来客数は、近隣旅行者が増加し前年比+7.5%と大幅にプラス
宮城県蔵王町	一棟貸し宿泊施設の近隣旅行者需要が増加し(約7割)年間売上は2019年の2倍
三重県鳥羽市	密を避ける野外活動体験にて近隣の教育旅行者を受け入れ2020年は前年から約2倍増加
滋賀県大津市	琵琶湖と結ぶ観光ルート開発や周辺地域の観光開発の情報発信を通じて、近隣旅行者の訪問を呼びかけ
京都府京都市	観光情報サイトで、「京都朝観光・夜観光」のページを開設し、観光客の時間差を促し密を避けた案内を展開

(資料)各種報道を基に日本総研作成

## 国内旅行の1人当たり旅行支出



(資料)観光庁「旅行・観光消費動向調査」

# 春以降は景気が再び回復も、ウクライナ情勢の悪化がリスク

## ◆4～6月期以降は高めのプラス成長

1～3月期は、オミクロン株の流行とまん延防止等重点措置の適用に伴う自粛モードの再燃を受け、サービス消費が下振れ。さらに、感染者・濃厚接触者の急増が製造業の生産活動を抑制したことから、実質GDP成長率は、前期比年率0%台に鈍化した模様。

4～6月期以降は、まん延防止等重点措置の解除など経済活動が正常化に向かうなか、サービス消費が再び増加に転じる見込み。供給制約の緩和を受けた製造業の生産活動の回復も、輸出や設備投資を押し上げることで、高めの成長が実現する見通し。

ただし、ロシアのウクライナ侵攻が日本経済に与える影響に注意が必要。現時点では、コロナ禍からの経済活動の正常化が進めば、景気回復が明確化するという見方は維持しているものの、情勢悪化の長期化で資源価格が一段と高騰・高止まりしたり、欧州経済が大幅に下振れれば、景気回復シナリオが崩れる可能性も。

## ◆2022年度の成長率は+3.0%

2021年度、22年度の成長率は、それぞれ+2.4%、+3.0%と、コロナ禍からの経済活動の回復を背景に2年連続で高めのプラス成長に。2023年度は+1.3%と、経済活動が正常化することを反映し、成長ペースは大きく鈍化。

## わが国主要経済指標の予測値(2022年4月6日時点)

(四半期は前期比年率、%、%ポイント)

	2021年		2022年				2023年				2024年	2021年度		
	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	2021年度	2022年度	2023年度
	(実績)		(予測)									(予測)		
実質GDP	▲2.8	4.6	0.5	6.7	3.2	1.4	1.1	1.1	1.1	0.9	0.9	2.4	3.0	1.3
個人消費	▲3.8	10.0	▲1.2	7.3	3.0	1.2	1.2	1.0	1.0	0.8	0.8	2.6	3.3	1.2
住宅投資	▲6.3	▲3.8	2.0	3.8	2.9	1.5	0.0	0.5	0.2	0.0	0.0	▲1.1	1.2	0.5
設備投資	▲9.3	1.4	5.3	6.7	4.8	4.0	2.8	2.6	2.6	2.4	2.4	1.4	3.8	2.9
在庫投資 (寄与度)	( 0.4)	(▲0.5)	( 0.1)	( 0.7)	( 0.4)	( 0.0)	( 0.0)	( 0.0)	( 0.0)	( 0.0)	( 0.0)	(▲0.1)	( 0.2)	( 0.0)
政府消費	4.5	▲1.4	1.4	2.8	0.4	1.0	0.4	0.2	0.2	0.2	0.2	1.9	1.3	0.4
公共投資	▲11.6	▲14.4	2.5	7.8	4.8	▲2.1	▲1.5	0.2	0.6	0.8	0.4	▲7.6	0.5	0.0
純輸出 (寄与度)	( 0.4)	( 0.9)	(▲0.3)	(▲0.3)	(▲0.1)	(▲0.1)	(▲0.1)	( 0.0)	( 0.0)	(▲0.0)	(▲0.0)	( 1.0)	( 0.0)	(▲0.0)
輸出	▲1.2	3.8	3.2	4.4	3.6	3.2	3.2	3.0	3.0	2.6	2.6	12.6	3.4	3.0
輸入	▲3.8	▲1.5	4.5	5.2	3.6	3.4	3.2	2.7	2.7	2.6	2.6	6.3	3.0	2.9

(前年同期比、%)

名目GDP	▲0.1	▲0.9	▲0.4	0.6	3.2	3.4	3.9	2.7	1.8	1.6	1.5	1.1	2.8	1.9
GDPデフレーター	▲1.2	▲1.3	▲1.3	▲1.6	▲0.5	0.4	0.6	1.0	0.6	0.5	0.5	▲1.2	▲0.3	0.6
消費者物価指数 (除く生鮮)	▲0.0	0.4	0.5	2.0	2.0	2.1	1.6	0.9	0.6	0.2	0.2	0.1	1.9	0.5
鉱工業生産	5.7	1.2	0.5	4.3	9.5	9.3	8.8	3.0	2.3	1.8	1.6	6.3	8.0	2.1

完全失業率 (%)	2.8	2.7	2.7	2.6	2.5	2.5	2.4	2.4	2.4	2.3	2.3	2.8	2.5	2.3
経常収支 (兆円)	4.23	1.71	2.64	0.37	1.05	0.60	1.33	0.38	2.28	1.47	4.82	12.30	3.35	8.96
対名目GDP比 (%)	3.2	1.2	2.0	0.3	0.8	0.4	1.0	0.3	1.7	1.0	3.4	2.3	0.6	1.6
円ドル相場 (円/ドル)	110	114	116	122	123	124	124	124	123	122	122	112	123	123
原油輸入価格 (ドル/バレル)	73	80	87	111	106	100	93	90	86	84	83	77	102	86

(資料)内閣府、総務省、経済産業省、財務省などを基に日本総研作成

## 海外経済の前提

(前年比、%)

	2021年	2022年	2023年
	(実績)	(予測)	
米国	5.7	3.5	2.2
ユーロ圏	5.3	3.0	2.1
中国	8.1	4.8	5.5

## 過去の実質GDP予測値

(前年比、%)

	2021年度	2022年度	2023年度
	(予測)		
1月号	2.9	3.2	1.1
2月号	2.7	3.4	1.1
3月号	2.5	3.3	1.3

# コアCPIの伸びは2%まで高まり、金融政策の一部見直しの可能性も

## ◆物価は6ヵ月連続の上昇

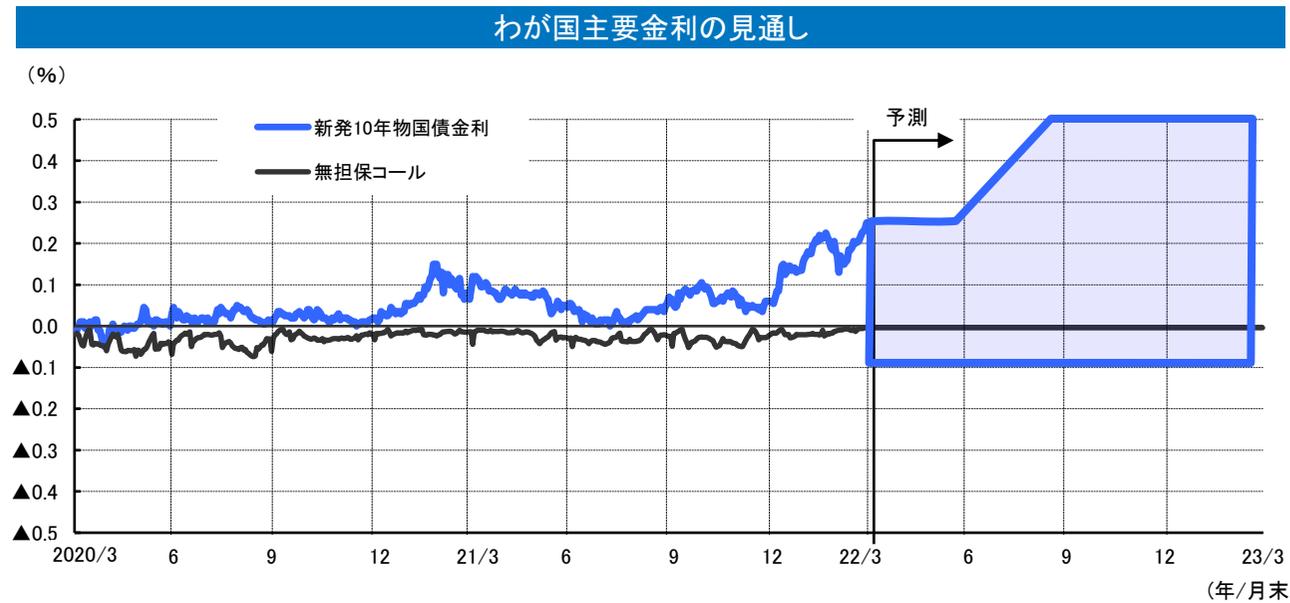
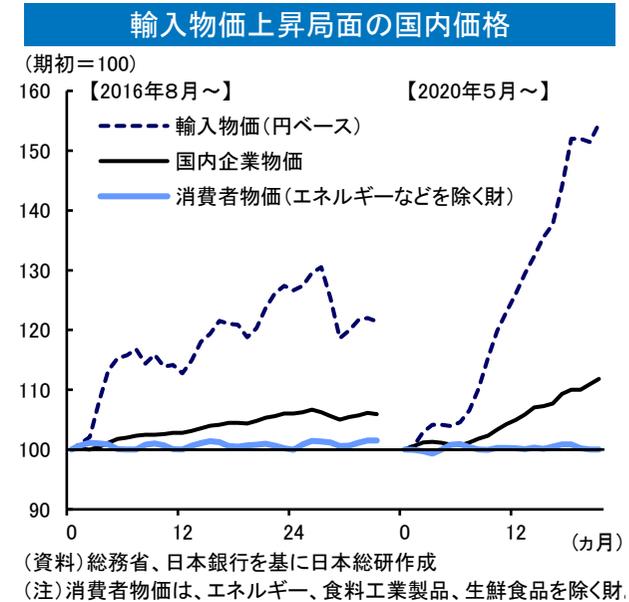
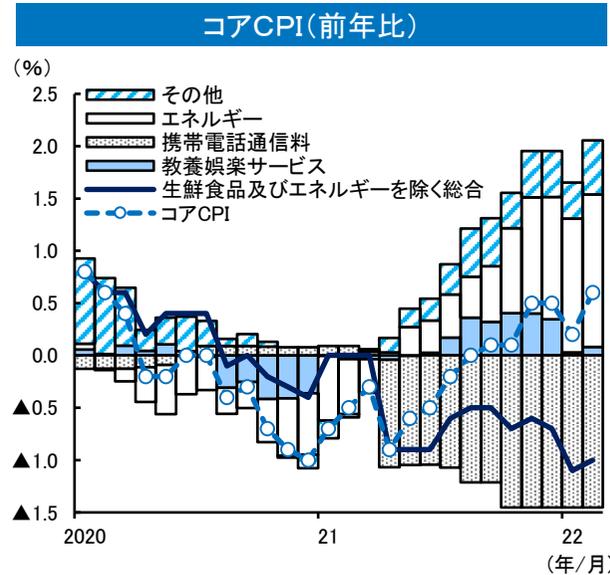
2月のコアCPIは、前年比+0.6%と6ヵ月連続で上昇。携帯通信料の大幅な下落が続いたものの、エネルギー価格の上昇が全体を押し上げ。

足元では、資源価格の高騰や円安の進行などを背景にインフレ懸念が強まっているものの、企業は消費者への価格転嫁に慎重であり、広範囲な品目でインフレが大きく加速する可能性は小。もっとも、エネルギーと食料品の上昇や、携帯通信料の下落幅縮小を背景に、コアCPIの伸びは2%まで高まる見通し。

## ◆長期金利の変動幅拡大の可能性

F R Bによる金融引き締め前倒し観測を受け、長期金利に上昇圧力。日銀は、現行の変動許容幅である±0.25%に近付いたため、指し値オペを実施。3月の日銀政策決定会合では、長短金利操作やETFの買い入れなど現行の緩和的な金融政策の維持を決定。

当面は現行の金融政策の枠組みを維持するとみられるものの、夏場以降は、コアCPIの伸びが2%まで高まるなか、景気回復基調の明確化が確認できれば、長期金利の変動許容幅の拡大など現行の金融政策の一部を見直す予想。長期金利はレンジをやや切り上げる見通し。



# ■ 内外市場データ (月中平均)

	短期金利	ユーロ円 (TIBOR)		円・円スワップ			国債		プライムレート		為替相場		株式相場		米国市場				欧州市場	
	無担0/N (%)	3ヵ月 (%)	6ヵ月 (%)	2年 (%)	5年 (%)	10年物 (%)	2年物 (%)	10年物 (%)	短期 (%)	長期 (%)	¥/\$ (NY終値)	¥/Eur (NY終値)	日経平均 株価 (円)	TOPIX (ポイント)	FF 0/N (%)	ユーロ3ヵ月 (%)	10年国債 (%)	NYダウ 工業株 (ドル)	ユーロ3ヵ月 (%)	10年国債 (%)
18/6	▲ 0.07	0.08	0.12	0.05	0.11	0.26	▲ 0.13	0.04	1.48	1.00	110.13	128.55	22562.88	1762.48	1.82	2.33	2.91	24790.11	▲ 0.32	0.40
18/7	▲ 0.07	0.09	0.11	0.04	0.10	0.27	▲ 0.12	0.05	1.48	1.00	111.47	130.27	22309.06	1729.12	1.91	2.34	2.89	24978.23	▲ 0.32	0.36
18/8	▲ 0.06	0.09	0.11	0.05	0.13	0.33	▲ 0.11	0.11	1.48	1.00	111.03	128.22	22494.14	1721.03	1.91	2.32	2.89	25629.99	▲ 0.32	0.36
18/9	▲ 0.06	0.06	0.11	0.06	0.14	0.34	▲ 0.11	0.12	1.48	1.00	112.05	130.62	23159.29	1746.41	1.95	2.35	2.99	26232.67	▲ 0.32	0.44
18/10	▲ 0.06	0.05	0.11	0.06	0.14	0.35	▲ 0.12	0.14	1.48	1.00	112.79	129.49	22690.78	1703.85	2.19	2.46	3.16	25609.34	▲ 0.32	0.46
18/11	▲ 0.07	0.05	0.10	0.04	0.10	0.29	▲ 0.14	0.11	1.48	1.00	113.37	128.80	21967.87	1646.77	2.20	2.65	3.11	25258.68	▲ 0.32	0.38
18/12	▲ 0.07	0.05	0.09	0.01	0.04	0.20	▲ 0.14	0.04	1.48	1.00	112.17	127.60	21032.42	1565.86	2.27	2.79	2.83	23805.55	▲ 0.31	0.25
19/1	▲ 0.06	0.04	0.10	▲ 0.00	▲ 0.01	0.17	▲ 0.16	▲ 0.01	1.48	1.00	108.99	124.47	20460.51	1541.56	2.40	2.77	2.71	24157.80	▲ 0.31	0.22
19/2	▲ 0.06	0.03	0.09	▲ 0.02	▲ 0.01	0.15	▲ 0.17	▲ 0.02	1.48	1.00	110.46	125.32	21123.64	1592.61	2.40	2.68	2.67	25605.53	▲ 0.31	0.13
19/3	▲ 0.05	0.03	0.09	▲ 0.03	▲ 0.02	0.13	▲ 0.16	▲ 0.04	1.48	1.00	111.13	125.58	21414.88	1602.83	2.41	2.61	2.57	25722.62	▲ 0.31	0.06
19/4	▲ 0.07	0.05	0.10	▲ 0.02	▲ 0.01	0.13	▲ 0.15	▲ 0.04	1.48	1.00	111.69	125.46	21964.86	1618.12	2.42	2.59	2.53	26401.58	▲ 0.31	0.01
19/5	▲ 0.05	0.05	0.10	▲ 0.03	▲ 0.02	0.11	▲ 0.16	▲ 0.06	1.48	1.00	109.98	122.99	21218.38	1547.17	2.39	2.53	2.39	25744.79	▲ 0.31	▲ 0.08
19/6	▲ 0.06	0.04	0.10	▲ 0.09	▲ 0.09	0.04	▲ 0.21	▲ 0.13	1.48	1.00	108.07	122.06	21060.21	1540.08	2.38	2.40	2.07	26160.10	▲ 0.33	▲ 0.27
19/7	▲ 0.07	0.04	0.11	▲ 0.09	▲ 0.10	0.03	▲ 0.20	▲ 0.14	1.48	0.96	108.25	121.38	21593.68	1573.16	2.40	2.29	2.05	27089.19	▲ 0.37	▲ 0.34
19/8	▲ 0.05	0.04	0.09	▲ 0.13	▲ 0.16	▲ 0.06	▲ 0.27	▲ 0.22	1.48	0.95	106.23	118.16	20629.68	1501.08	2.13	2.16	1.62	26058.23	▲ 0.41	▲ 0.63
19/9	▲ 0.06	0.01	0.06	▲ 0.13	▲ 0.14	▲ 0.04	▲ 0.29	▲ 0.22	1.48	0.95	107.51	118.34	21585.46	1579.13	2.04	2.13	1.69	26900.21	▲ 0.42	▲ 0.57
19/10	▲ 0.03	0.01	0.05	▲ 0.13	▲ 0.13	0.00	▲ 0.27	▲ 0.16	1.48	0.95	108.16	119.61	22197.47	1617.12	1.83	1.98	1.70	26736.80	▲ 0.41	▲ 0.45
19/11	▲ 0.05	0.02	0.05	▲ 0.06	▲ 0.05	0.07	▲ 0.20	▲ 0.09	1.48	0.95	108.91	120.32	23278.09	1697.37	1.55	1.90	1.82	27797.05	▲ 0.40	▲ 0.33
19/12	▲ 0.04	0.02	0.05	▲ 0.01	0.01	0.11	▲ 0.12	▲ 0.01	1.48	0.95	109.11	121.26	23660.38	1724.59	1.55	1.91	1.86	28167.01	▲ 0.40	▲ 0.27
20/1	▲ 0.03	0.02	0.09	▲ 0.00	0.01	0.09	▲ 0.13	▲ 0.01	1.48	0.95	109.28	121.35	23642.92	1719.06	1.55	1.82	1.76	28879.99	▲ 0.39	▲ 0.27
20/2	▲ 0.02	0.02	0.09	▲ 0.05	▲ 0.07	0.02	▲ 0.16	▲ 0.06	1.48	0.95	110.03	120.00	23180.37	1669.97	1.58	1.68	1.51	28519.73	▲ 0.41	▲ 0.43
20/3	▲ 0.05	0.01	0.08	▲ 0.11	▲ 0.10	▲ 0.01	▲ 0.21	▲ 0.02	1.48	0.95	107.69	119.08	18974.00	1385.57	0.65	1.10	0.88	22637.42	▲ 0.42	▲ 0.52
20/4	▲ 0.04	▲ 0.00	0.09	▲ 0.04	▲ 0.05	0.02	▲ 0.14	0.01	1.48	1.06	107.80	117.18	19208.36	1412.35	0.05	1.09	0.65	23293.90	▲ 0.25	▲ 0.43
20/5	▲ 0.04	▲ 0.04	0.07	▲ 0.04	▲ 0.05	0.03	▲ 0.15	▲ 0.00	1.48	1.06	107.22	116.93	20543.26	1488.06	0.05	0.40	0.67	24271.02	▲ 0.27	▲ 0.50
20/6	▲ 0.05	▲ 0.05	0.05	▲ 0.03	▲ 0.03	0.06	▲ 0.14	0.02	1.48	1.05	107.61	121.14	22486.93	1585.75	0.08	0.31	0.72	26062.27	▲ 0.38	▲ 0.40
20/7	▲ 0.04	▲ 0.07	▲ 0.02	▲ 0.04	▲ 0.04	0.04	▲ 0.13	0.03	1.48	1.05	106.72	122.44	22529.47	1560.76	0.09	0.27	0.62	26385.83	▲ 0.44	▲ 0.46
20/8	▲ 0.04	▲ 0.07	▲ 0.02	▲ 0.03	▲ 0.03	0.05	▲ 0.11	0.04	1.48	1.01	106.05	125.44	22901.45	1595.08	0.10	0.25	0.65	27821.37	▲ 0.48	▲ 0.47
20/9	▲ 0.05	▲ 0.06	▲ 0.05	▲ 0.05	▲ 0.04	0.03	▲ 0.13	0.03	1.48	1.00	105.61	124.48	23306.95	1632.81	0.09	0.24	0.68	27733.40	▲ 0.49	▲ 0.49
20/10	▲ 0.04	▲ 0.06	▲ 0.05	▲ 0.05	▲ 0.04	0.05	▲ 0.12	0.03	1.48	1.00	105.21	123.80	23451.44	1629.03	0.09	0.22	0.78	28005.10	▲ 0.51	▲ 0.57
20/11	▲ 0.04	▲ 0.06	▲ 0.05	▲ 0.05	▲ 0.04	0.04	▲ 0.13	0.03	1.48	1.00	104.41	123.60	25384.87	1714.50	0.09	0.22	0.87	29124.04	▲ 0.52	▲ 0.57
20/12	▲ 0.04	▲ 0.06	▲ 0.05	▲ 0.05	▲ 0.04	0.04	▲ 0.12	0.02	1.48	1.00	103.76	126.32	26772.95	1780.72	0.09	0.23	0.92	30148.58	▲ 0.54	▲ 0.57
21/1	▲ 0.03	▲ 0.06	▲ 0.05	▲ 0.06	▲ 0.04	0.05	▲ 0.12	0.04	1.48	1.00	103.72	126.29	28189.06	1842.18	0.09	0.22	1.06	30821.35	▲ 0.55	▲ 0.53
21/2	▲ 0.03	▲ 0.06	▲ 0.05	▲ 0.04	▲ 0.01	0.12	▲ 0.11	0.09	1.48	1.00	105.37	127.44	29458.80	1911.21	0.08	0.19	1.24	31283.91	▲ 0.54	▲ 0.39
21/3	▲ 0.03	▲ 0.06	▲ 0.05	▲ 0.04	▲ 0.01	0.15	▲ 0.13	0.11	1.48	1.00	108.72	129.37	29315.30	1947.82	0.07	0.19	1.60	32373.29	▲ 0.54	▲ 0.32
21/4	▲ 0.03	▲ 0.06	▲ 0.05	▲ 0.04	0.00	0.13	▲ 0.12	0.10	1.48	1.00	109.03	130.52	29426.75	1941.37	0.07	0.18	1.62	33803.29	▲ 0.54	▲ 0.28
21/5	▲ 0.03	▲ 0.07	▲ 0.05	▲ 0.03	0.00	0.12	▲ 0.12	0.09	1.48	1.00	109.15	132.61	28517.09	1908.12	0.06	0.15	1.61	34270.31	▲ 0.54	▲ 0.17
21/6	▲ 0.04	▲ 0.07	▲ 0.05	▲ 0.03	0.00	0.10	▲ 0.11	0.06	1.48	1.00	110.15	132.63	28943.23	1953.44	0.08	0.13	1.51	34289.91	▲ 0.54	▲ 0.21
21/7	▲ 0.04	▲ 0.07	▲ 0.05	▲ 0.03	▲ 0.01	0.05	▲ 0.12	0.03	1.48	1.00	110.23	130.35	28118.76	1931.88	0.10	0.13	1.31	34798.80	▲ 0.55	▲ 0.35
21/8	▲ 0.05	▲ 0.07	▲ 0.05	▲ 0.03	▲ 0.03	0.05	▲ 0.12	0.02	1.48	1.00	109.84	129.27	27692.73	1931.13	0.09	0.12	1.28	35243.97	▲ 0.55	▲ 0.46
21/9	▲ 0.05	▲ 0.07	▲ 0.05	▲ 0.02	▲ 0.02	0.09	▲ 0.12	0.05	1.48	1.00	110.17	129.62	29893.57	2063.04	0.08	0.12	1.36	34688.42	▲ 0.55	▲ 0.30
21/10	▲ 0.03	▲ 0.07	▲ 0.05	▲ 0.00	0.01	0.14	▲ 0.10	0.09	1.48	1.00	113.17	131.28	28586.20	1991.44	0.08	0.13	1.58	35055.52	▲ 0.55	▲ 0.15
21/11	▲ 0.04	▲ 0.07	▲ 0.05	0.01	0.04	0.12	▲ 0.11	0.07	1.48	1.00	114.06	130.12	29370.61	2022.87	0.08	0.16	1.56	35848.57	▲ 0.57	▲ 0.25
21/12	▲ 0.05	▲ 0.07	▲ 0.05	0.01	0.03	0.11	▲ 0.10	0.06	1.48	1.00	113.93	128.84	28514.23	1976.98	0.08	0.21	1.46	35641.33	▲ 0.58	▲ 0.31
22/1	▲ 0.04	▲ 0.05	▲ 0.05	0.00	0.02	0.19	▲ 0.07	0.14	1.48	1.00	114.86	130.00	27903.99	1954.51	0.08	0.26	1.76	35456.14	▲ 0.56	▲ 0.06
22/2	▲ 0.04	▲ 0.05	▲ 0.03	0.04	0.08	0.28	▲ 0.03	0.21	1.48	1.08	115.23	130.70	27066.53	1917.67	0.08	0.43	1.93	34648.48	▲ 0.53	0.21
22/3	▲ 0.04	▲ 0.05	▲ 0.03	0.08	0.14	0.32	▲ 0.03	0.20	1.48	1.10	118.70	130.77	26584.08	1885.51	0.20	0.84	2.12	34029.74	▲ 0.50	0.33